

元禄紅花染め衣装と屏風展



平成30年5月24日付で、ふるさと資料館所蔵の紅花染め衣装3点が、

「山寺が支えた紅花文化」の構成文化財として文化庁から日本遺産の認定を受けました。紅花染め衣装は、光や酸素などにより退色しやすく、常時展示を行いますと彩を失ってしまいます。そのため常設展示は行っておりません。

今年度は2日間のみの限定公開となりますので、この機会にぜひご鑑賞ください。

〔2日間限定〕 11月9日(土)・10日(日) 10時～16時



特別企画 和ろうそくでみる元禄紅花染め衣装と屏風

年に一度の企画として、和ろうそくの灯りの中で紅花染め衣装や屏風を展示します。

電灯のない時代に、着物や屏風はどのように見えていたのでしょうか。和ろうそくの灯りが醸し出す非日常の世界で、幽玄美をお楽しみください。

〈1日限定〉

日時／ **11月9日(土)**
15時～16時

場所／ふるさと資料館 南蔵

〔入館料〕 大人200円、高校生・大学生100円、小人50円

〔時間〕 午前10時～午後4時 ※月曜・祝日休館

山辺町ふるさと資料館 〒990-0301 山形県栗村山郡山辺町大字山辺208番地の1
TEL023-664-5033 FAX023-664-5377

